

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	『食事を楽しむことのできる支援』において利用者とスタッフの協働での食事作りは実践できているが、利用者の中には食事介助が必要な方や、誤嚥・喉の詰まらせなどへの配慮が必要な方がいる。その中でどのようにしたらスタッフが利用者と同じ食事を一緒に食べることができるかを検討していく。	現在、スタッフ1名は利用者と同じ食事を一緒に食べるようにしているが、徐々に利用者の方と一緒に食べるスタッフの人数を増やしていきたい。	利用者とスタッフが、同じ食事を一緒に食べることの重要性をスタッフ会議などで各スタッフに理解してもらう。また、他の施設の成功事例などを取り入れたり、利用者のリスク管理や法制度・会計上の問題などを考慮しながら環境整備の再検討を行い改善への取り組みを進めていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。